

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 559

事務事業名	県知事選挙執行业務
-------	-----------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	選挙管理委員会事務局		
課名	選挙管理委員会事務局		
課長名	湊 哲洋	内線	340
担当者名	末長 朋子	内線	341

基本目標	-
政策	999999 -
施策	その他
関連施策	

会計	一般会計		
款	2	総務費	
項	4	選挙費	
目		県知事選挙費	
事業コード		県知事選挙執行业務	

事業類型	1	ソフト事業(義務)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	有権者		
意図 対象をどのような状態にしたいか	公正かつ円滑な選挙を実施し投票率の向上を図る。		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	市内30投票所での投票事務とシーハットでの開票事務を執行管理する。		
事業期間	年度 ~ 平成	年度	実施方法 直営
根拠法令、要綱等	公職選挙法		
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 有権者数	計画値	72,808				
		実績値	72,593				
		達成度	99.7%				
活動指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				
成果指標	① 投票率	計画値	61				
		実績値	40.3				
		達成度	66.0%				
成果指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	18,991	0	0	0	37,871	0	0	0
国庫支出金								
県支出金	18,991				37,871			
地方債								
その他								
一般財源								
② 人件費(千円)	9,196	0	0	0	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	1.05				便乗選挙 県議会議員 補欠選挙			
時間外勤務(時間)	426							
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	28,187	0	0	0				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組を しましたか(昨年度の【ACTION】 の改善・改革の進捗等)	(前回選挙 平成26年2月2日執行済) (次回選挙 平成30年2月執行予定)
事業が抱える問題・課題等	

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり	該当なし	
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり	該当なし	

作業の効率化及び人件費の削減を図るために、経費の削減に努めている。

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入していません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	拡充
--------	----

内容 今後の方向性のもとで、どのような 取組をするか(課題や問題点等に 対する取組など)	選挙権年齢が18歳に引き下げられたことに伴い、市内の高校5校と連携し学校内に期日前投票所を設置する。
効果 事業の改善・改革によって期待され る効果は何か	新有権者となった高校生に政治や選挙を身近に感じ関心をもってもらふこと、及び投票率の向上を図る。

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。